

ゼオン物流資材、プラスチックダンボール製軽量折りたたみ式リターナブルコンテナを新発売

2004年7月22日

日本ゼオン（東京都千代田区丸の内2-6-1、代表取締役社長 古河 直純）の子会社であるゼオン物流資材（株）（東京都港区芝公園2-4-1、代表取締役 小澤 仁）は、ユーザーのニーズに合わせて設計・生産するオーダーメイド方式の簡易折りたたみ式リターナブルコンテナ（商標：STEC（ステック））の開発販売を通じ、各種業界の物流合理化に大きく寄与してきているが、今回新たにプラスチックダンボールを使用し、「軽量化」と「耐荷重」を両立させ、さらに作業の効率を大幅に向上させた新製品「ステックNL型Sタイプ」を開発し7月より販売を開始した。

当社の主力製品である「STEC」は次のような特徴を有している。

- (1) 簡単に折りたたみ及び組み立てが可能であり、折りたたみ時は全高の約1/4の高さに収納できる。
- (2) 折りたたみ時の収納効率の良さにより、回収費及び保管スペースを大幅に削減できる。
- (3) 回収・再使用により、コストダウンと資源の再利用及び廃棄物の削減が出来る。
- (4) 各組み立て部材毎に修理、交換が可能であり、最適な状態が維持可能である。

また、今回新発売のSタイプは、前述に加え、次のような特徴を有している。

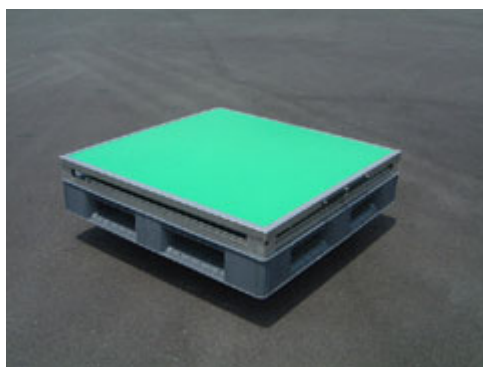
- (1) 容量1m³タイプで自重約50kgと、従来品に比べ35%の軽量化を実現し、作業の効率を大幅に向上できる。
- (2) 圧縮荷重性能は、他社のプラスチックダンボール製コンテナに比し1.5倍以上の強度を有し、約2.5tに対応可能である。
- (3) グリーン調達資材であり、多くのユーザーニーズに対応できる。

当社では、「人に優しい、温かみのある仕様」を設計のコンセプトとしており、この新しいリターナブルコンテナが電気情報関連はもとより、食品、油脂、飲料、医薬、化学関係など多種多様な産業・分野で採用され、経済性及び環境保全の観点から、大いに貢献・活躍するコンテナであると考えている。また、これからもあらゆる業界の物流ニーズに的確に対応し、更なる簡易折りたたみ式リターナブルコンテナを開発、提案していく計画である。

補足説明

ゼオン物流資材（株）は、日本ゼオンの100%子会社であるゼオン化成（代表取締役社長 福島孝郎）が、コア事業のひとつである物流資材事業に関して、市場における存在感をさらに高め、事業の拡大・発展を図るため、2003年7月1日付けで同事業を分離独立させた物流資材専門の製造販売一体会社である。資本金は1億円で、ゼオン化成が70%、日本ゼオンが30%出資している。

STECは原料・部品・製品などを安全かつ衛生的に輸送・保管ができ、製品として10t以上の耐圧縮荷重に耐え防塵・防漏性の高い「STEC-NX型」、形状が複雑な精密部品を個別包装なしで収納できる棚段はね上げ式の「STEC-FU型」、直載すると荷傷みするロール状製品を巻芯固定板に固定することで直載可能とした「STEC-R型」、液体搬送用の「STEC-L型」、粉粒体の輸送保管に適したホッパータイプの「STEC-P型」などが準備されている。



「ステックNL型Sタイプ」の折りたたみ状態
（組み立て状態の高さの1/4の高さ）



組み立て状態

✉ 本件に関するお問い合わせ

ゼオン物流資材株式会社 販売部

Tel（東京）：03-5208-5167

Tel（大阪）：06-6398-2938

日本ゼオン株式会社 CSR統括部門 広報室

Tel：03-3216-2747

▶ お問い合わせフォーム